

平成29年度 みどり園改築等PFI事業モニタリング状況報告書

施設名	東葛中部地区総合開発事務組合立みどり園・みどりの家	
所在地	我孫子市中峠2310番地・2291番地	
事業者	名称	社会福祉法人大久保学園
	代表者	理事長 中原 強
	所在地	船橋市金掘町499-1
期間	維持管理業務及び運営業務 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	

1 評価

評価項目		コメント
履行状況	評価	
業務執行体制は、明確になっているか。	A	
緊急時の業務執行体制は明確になっているか。	A	
業務執行体制に変更があった場合、所定の手続により組合に届け出ているか。	A	
法令等に定められている届出は、行っているか。	A	
事業計画書、事業報告書等を組合に提出しているか。	A	
報告書、点検等の記録は整備、保管されているか。	A	
修繕、事故等の記録は、整備、保管されているか。	A	
利用者の事故報告等は、組合及び関係各機関に対し速やかに報告されているか。	A	
組合との連絡調整は、十分か。	A	
指定管理料は、独立した経理区分で適切に管理されているか。	A	
適切に経理書類が作成されているか。	A	新規事業であるみどりの家短期入所が区分されている。

労働法令の遵守，労働条件への適切な配慮がされているか。	A	
省エネルギー，環境負荷低減等に取り組んでいるか。	A	
雇用，再委託，資材調達等地域貢献に努めているか。	A	
利用契約は適正に行われているか。	A	
利用者の決定手続きは適正に行われているか。	A	
要望・苦情等は，記録し，適切な保管をしているか。また，組合に報告されているか。	A	対応と組合への報告のほか，内部研修で周知している。
保護者会等からサービス課題を抽出し，対応しているか。	A	
利用者からの預り金，通帳，印鑑等は適切に管理されているか。	A	
個人情報，適切に管理・保管されているか。	A	
情報公開に適切に対応しているか。	A	
研修は計画どおり実施されているか。	A	
設備・機器等は，適切に管理されているか。	A	
設備・機器等に不具合が生じた場合，組合に報告しているか。	A	
設備・機器等の取扱説明書は整備，保管されているか。	A	
法定点検等は，実施されているか。	A	
警備機器は，確実に作動するか。	A	
消防機器は，確実に作動するか。	A	
計画に基づき，避難訓練が実施されているか。	A	
備品等は，適切に管理されているか。	A	
緊急事態発生時の対処マニュアルは，整備されているか。	A	水防法等一部改正に基づく避難確保計画を作成した。
緊急事態が発生又は予測されるとき，適切な措置を講じたか。	B	洪水時の避難確保計画における避難場所との調整が課題である。
組合の承諾なしに業務を第三者に委託し，請け負わせていないか。	A	
サービスの質	評価	コメント
職員等の対応は，親切，丁寧で満足が得られるものとなっているか。	A	
職員等の服装は，名札を着用し，清潔か。	A	
研修等により職員の資質向上が図られているか。	A	

行事等の開催案内の内容，時期等は適切か。	A	
行事等の内容は，目的を達成できるものとなっていたか。	A	
ホームページ等の施設案内は見やすく，親しみやすいか。	A	
利用契約はスムーズに行えたか。	A	
日中生活支援は，利用者の潜在能力を引き出すように取り組まれていたか。	A	
余暇・社会生活支援は，利用者一人ひとりに合ったものとなっているか。	A	
日中活動支援は，利用者一人ひとりに合ったものとなっているか。	A	
地域生活移行は推進されているか。	A	
家族支援は，不安解消等につながるものとなっているか。	A	
利用者の健康管理は，適正に行われているか。	A	
医療職と支援員との連携はとれているか。	A	
虐待防止への取組がされているか。	A	
施設長は現場の実態を把握し，事業運営全体の管理監督責任を果たしているか。	A	
ボランティアを積極的に受け入れるなど開放的な体制となっているか。	A	
ヒヤリハット，事故等の情報は共有されているか。	A	
安全で，利用者一人ひとりの摂食特性，栄養等が考えられた給食が提供されているか。	A	
利用者等の意見，要望等を事業等に反映しているか。	A	
保護者会，地域，関係機関等と連携を図っているか。	A	
施設の機能，美観が良好な状態に保たれ，利用者が安全に利用できているか。	A	
施設全体が清潔な状態か。	A	
避難経路に障害物は，ないか。	A	
サービスの安定性	確認	コメント
入札参加要件に抵触することはないか。	✓	
適正な会計手続がされているか。	✓	
監査報告書に偶発債務，簿外債務等の存在が指摘されていないか。	✓	
監査報告書に事業の存続に係る異常事態が指摘されていないか。	✓	
貸借対照表に不適切な資産負債項目はないか。	✓	

貸借対照表の注記事項に異常値がないか。	✓	
損益計算書に資産、負債に大きな増減がある場合、理由は妥当か。	✓	
適正な利益率を確保できているか。	✓	
特別損益項目に異常値はないか。	✓	
財務指標値に大きな変化はないか。	✓	
総合評価		
A	<p>平成29年度維持管理業務及び運営業務年間計画書に基づき、おおむね計画書どおりに維持管理業務及び運営業務が実施された。</p> <p>財務状況については、財務諸表の点検結果、法人の経営状況については良好であった。</p> <p>評価項目はすべてB以上であり、かつAが90%以上(98%・56/57)であるため(A・良好)とした。</p>	

2 総括評価基準

AA (優良)	評価がすべてA以上であり、かつAAが過半数以上である。
A (良好)	評価がすべてB以上であり、かつAが90%以上である。
B (ほぼ良好)	評価がすべてB以上である。
C (要改善)	評価にCが含まれる。

3 評価実施状況

日常モニタリング		
事業者から提出された月間報告書の内容を確認するほか、実地において施設及び設備、業務執行状況の確認などを行った。		
定期モニタリング		
	実施日	実施内容
第1四半期	平成29年12月6日(木)	四半期業務報告書及び関係書類の内容の確認。事業者等との面談並びに施設及び設備の確認等を行う
第2四半期	平成29年12月6日(木)	
第3四半期	平成30年6月8日(金)	
第4四半期	平成30年6月8日(金)	
随時モニタリング		
特に実施しなかった。		
財務状況の点検		
実施時期	実施内容	
平成30年6月～7月	過去3年間の資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表の点検	